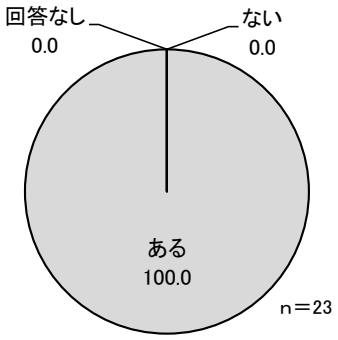
地域の福祉ニーズ調査結果（いきいき支援センター）

Ⅰ　介護保険法・障害者総合支援法の制度外サービス

問１　高齢者や障害者等で日常生活に支障のある人やそのご家族からの相談に応じて、介護保険や障害者総合支援法等既存の公的制度やサービスでは対応できなくて困ったことはありますか。

１．ある　　（１００．０）
２．ない　　（　　０．０）
※回答なし（　　０．０）

図１　Ⅰ問１　対応不可能な困りごとの有無

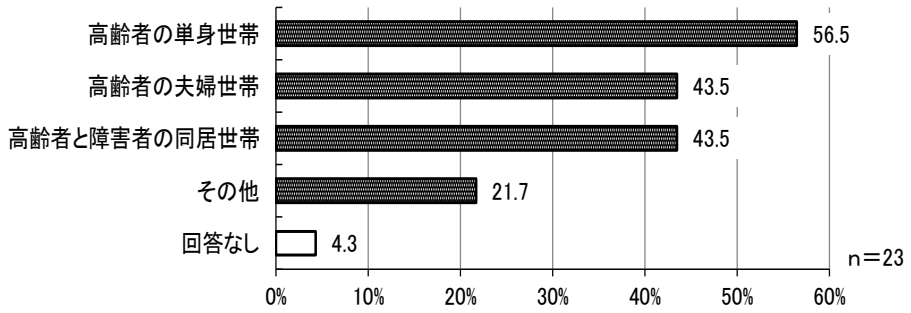


○　「２」と答えた方は問４へお進みください。

問２　それはどのような世帯に関する相談でしたか。

１．高齢者の単身世帯　　（５６．５）
２．高齢者の夫婦世帯　　（４３．５）
３．高齢者と障害者の同居世帯（４３．５）
４.その他　　（２１．７）
※回答なし　　（　４．３）

図２　Ⅰ問２　相談者の世帯構成



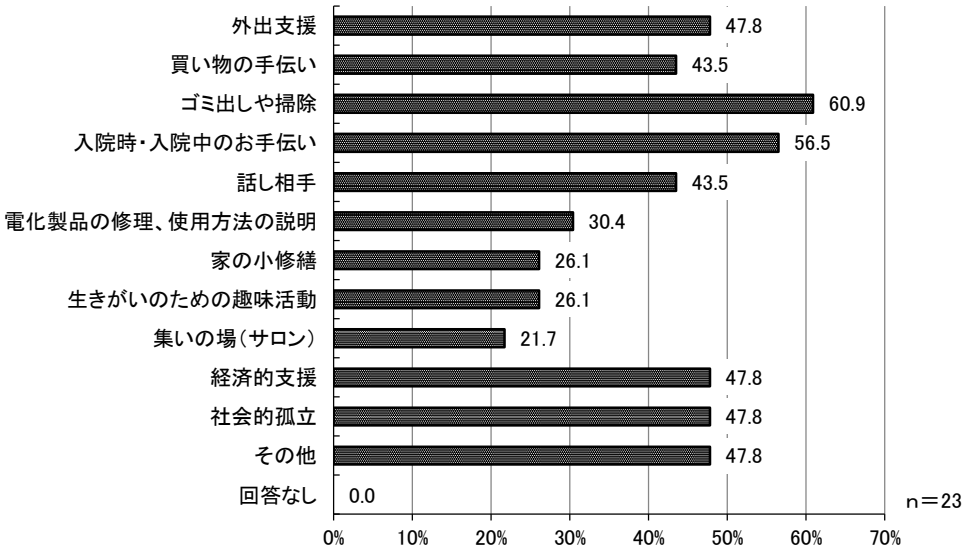
○「その他」の主な内容
・同居者がいるが関係が断絶
・夫婦でない高齢者同士

問３　それは、どのような内容のものでしたか。（複数回答可）また、どのように対応されましたか。

※ 対応内容については、下段より選びアルファベットをご記入ください。

１．外出支援	（４７．８）
２．買い物の手伝い	（４３．５）
３．ゴミ出しや掃除	（６０．９）
４．入院時・入院中のお手伝い	（５６．５）
５．話し相手	（４３．５）
６．電化製品の修理、使用方法の説明	（３０．４）
７．家の小修繕	（２６．１）
８．生きがいのための趣味活動	（２６．１）
９．集いの場（サロン）	（２１．７）
１０．経済的支援	（４７．８）
１１.社会的孤立	（４７．８）
１２．その他	（４７．８）
※回答なし	（　０．０）

図３　Ｉ問３　相談内容　（複数回答）



○「その他」の主な内容

・通院介助
・住居の相談
・着替えがない
・通訳
・アパート入居時の身元保証
・入院・入所時の身元引受人、家族代行
・植木の剪定

【対応内容の選択肢】

A．（回答者が）自分で対応した
B．地域で助け合って対応した
C．行政機関に依頼した
D．社会福祉協議会に依頼した
E．ボランティア・ＮＰＯに依頼した
F．特に対応しなかった・対応できなかった
G．その他

図４　Ｉ問３　①外出支援　（複数回答）

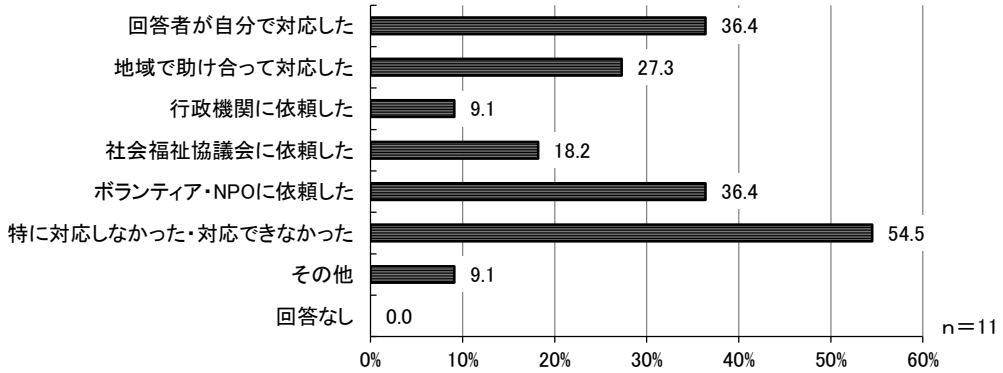


図５　Ｉ問３　②買い物の手伝い　（複数回答）

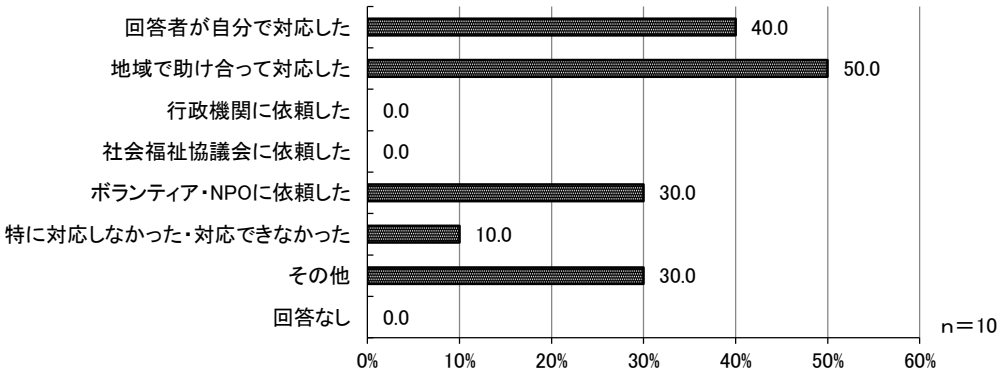


図６　Ｉ問３　③ゴミ出しや掃除　（複数回答）

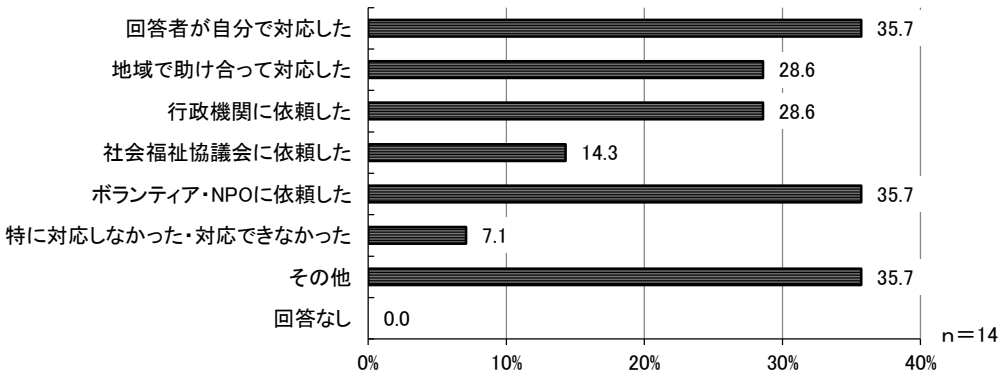


図７　Ｉ問３　④入院時・入院中のお手伝い（複数回答）

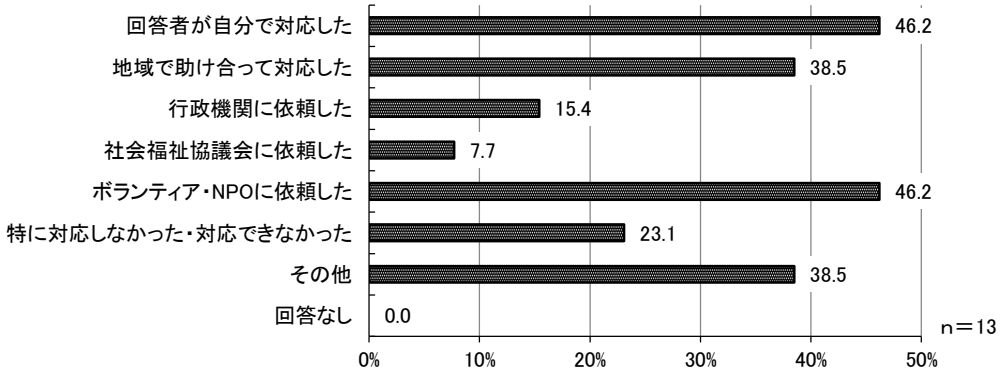


図８　Ｉ問３　⑤話し相手　（複数回答）

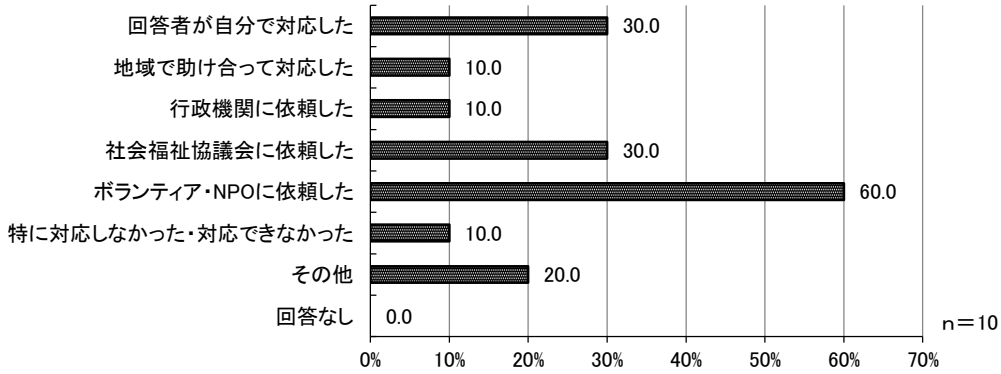


図９　Ｉ問３　⑥電化製品の修理、使用方法の説明　（複数回答）

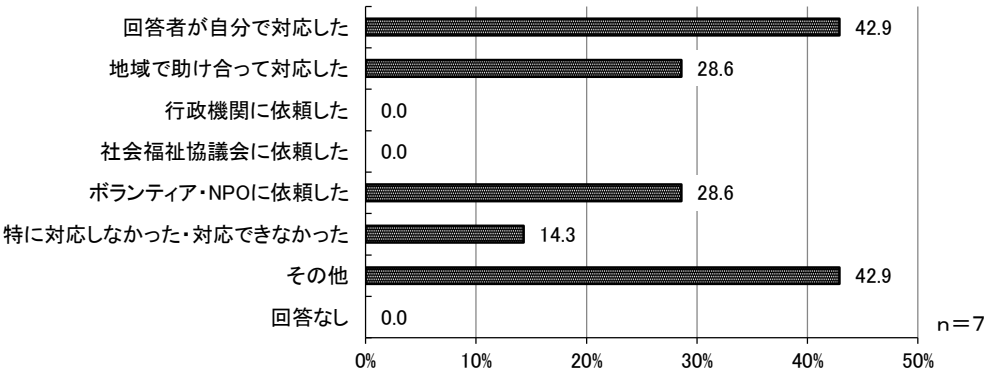


図１０　Ｉ問３　⑦家の小修繕　（複数回答）

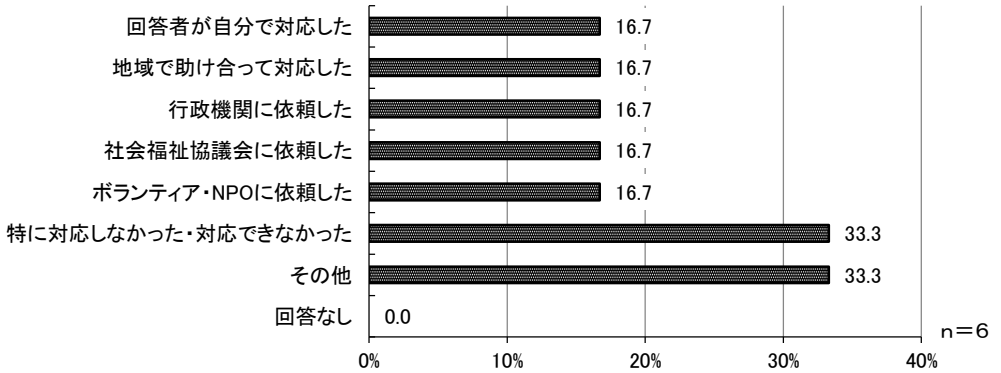


図１１　Ｉ問３　⑧生きがいのための趣味活動　（複数回答）

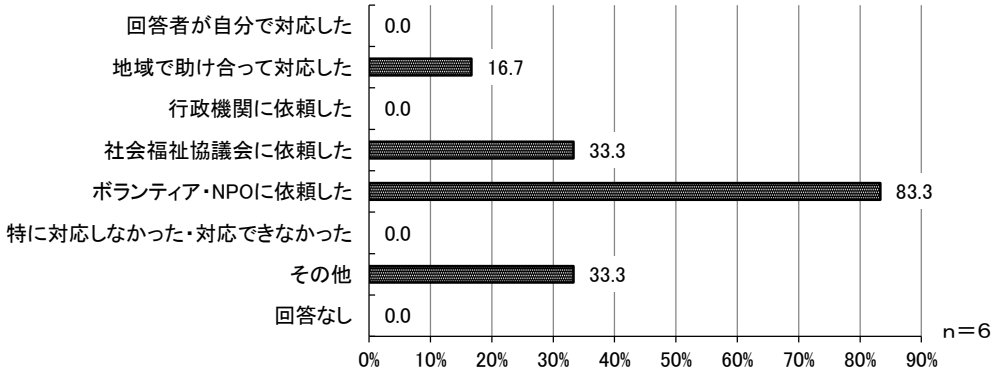


図１２　Ｉ問３　⑨集いの場（サロン）　（複数回答）

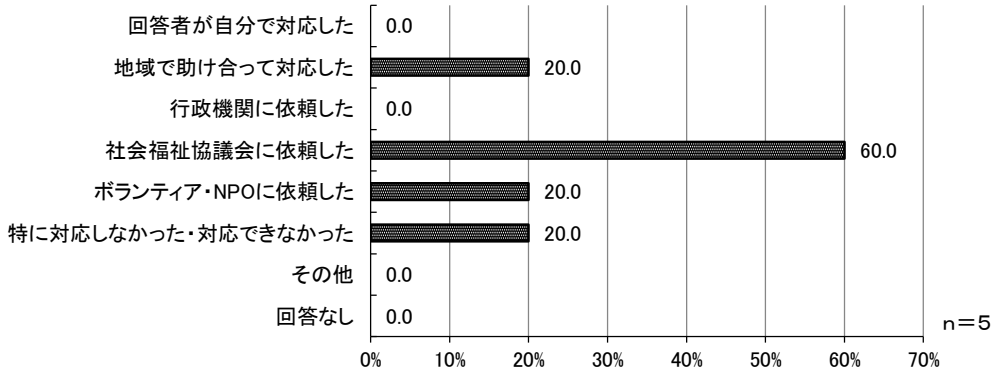


図１３　Ｉ問３　⑩経済的支援　（複数回答）

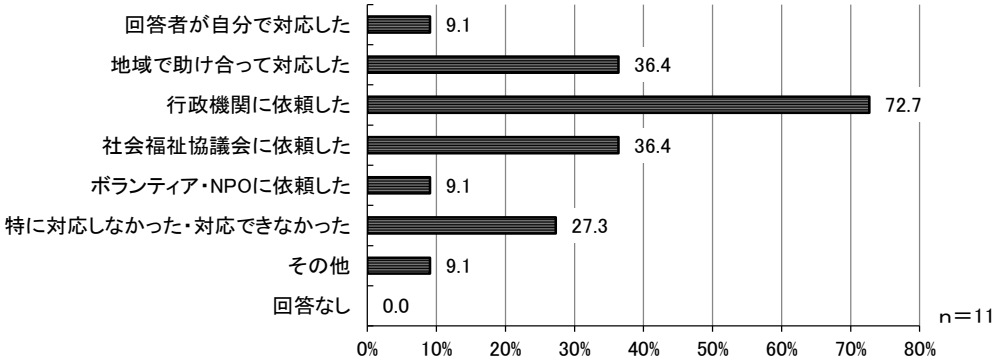


図１４　Ｉ問３　⑪社会的孤立　（複数回答）

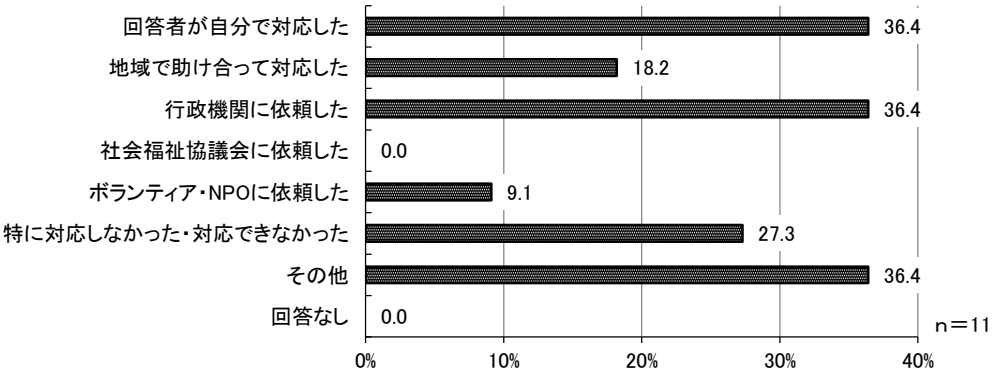
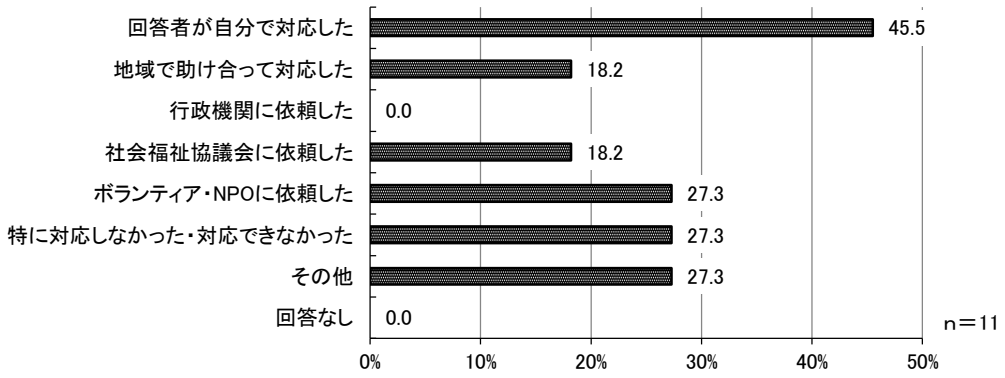


図１５　Ⅰ問３　⑫その他　（複数回答）



○「その他」の主な内容

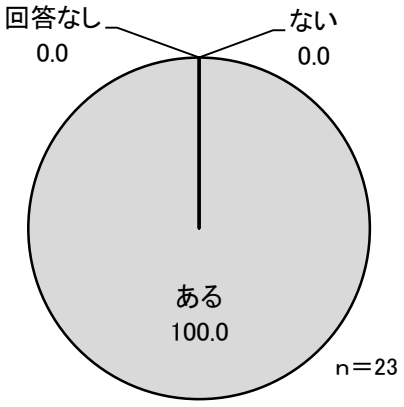
・医療機関
・民間業者
・民生委員
・シルバー人材センター
・訪問介護の自費サービス

Ⅱ　ひとり暮らし高齢者の見守り

問４　ひとり暮らし高齢者の見守りについて相談を受けたことはありますか。

１．ある　　（１００．０）
２．ない　　（　　０．０）
※回答なし（　　０．０）

図１６　Ⅱ問４　見守りの相談の有無

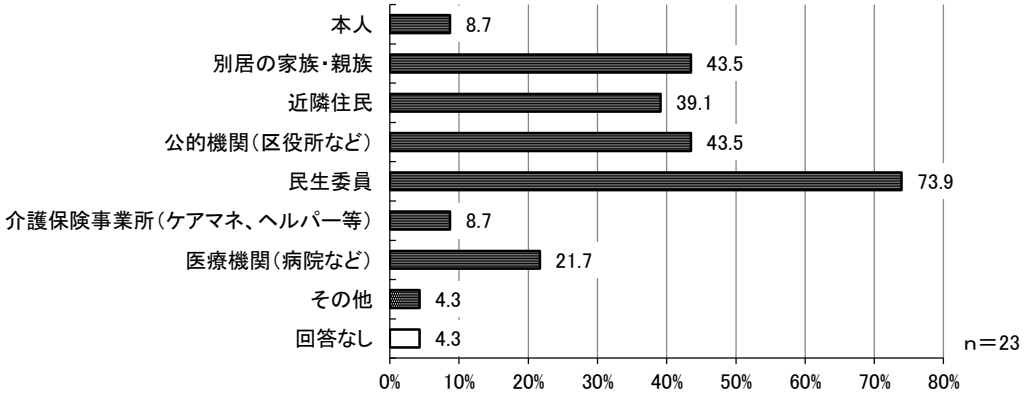


○　「２」と答えた方は問７へお進みください。

問５　主に誰から相談されましたか。（最大３つまで回答可）

１．本人	（　８．７）
２．別居の家族・親族	（４３．５）
３．近隣住民	（３９．１）
４．公的機関（区役所など）	（４３．５）
５．民生委員	（７３．９）
６．介護保険事業所（ケアマネ、ヘルパー等）	（　８．７）
７．医療機関（病院など）	（２１．７）
８．その他	（　４．３）
※回答なし	（　４．３）

図１７　Ⅱ問５　主な相談者　（複数回答）



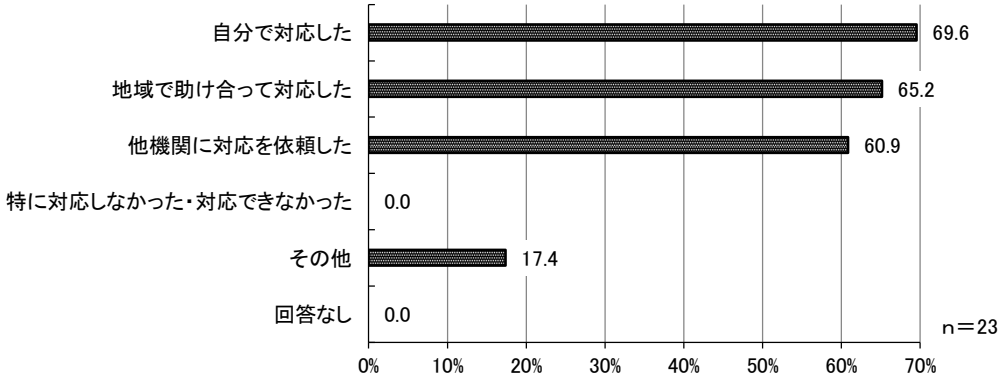
○「その他」の主な内容

・市外の地域包括支援センター

問６　どのように対応されましたか。（複数回答可）

１．自分で対応した	（６９．６）
２．地域で助け合って対応した	（６５．２）
３．他機関に対応を依頼した	（６０．９）→　どこへ（自由記述）
４．特に対応しなかった・対応できなかった	（　０．０）
５．その他	（１７．４）
※回答なし	（　０．０）

図１８　Ⅱ問６　対応方法　（複数回答）



○「どこへ」の主な内容

・民生委員
・行政
・居宅支援事業所
・見守り支援員
・福祉サービス事業所

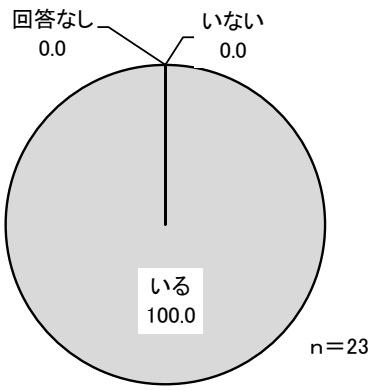
○「その他」の主な内容

・センター担当者が対応
・見守り支援員
・家族

問７　現在、担当している地域もしくは個人の中に見守りの必要な人がいますか。

１．いる　　（１００．０）
２．いない　（　　０．０）
※回答なし（　　０．０）

図１９　Ⅱ問７　必要な人の有無

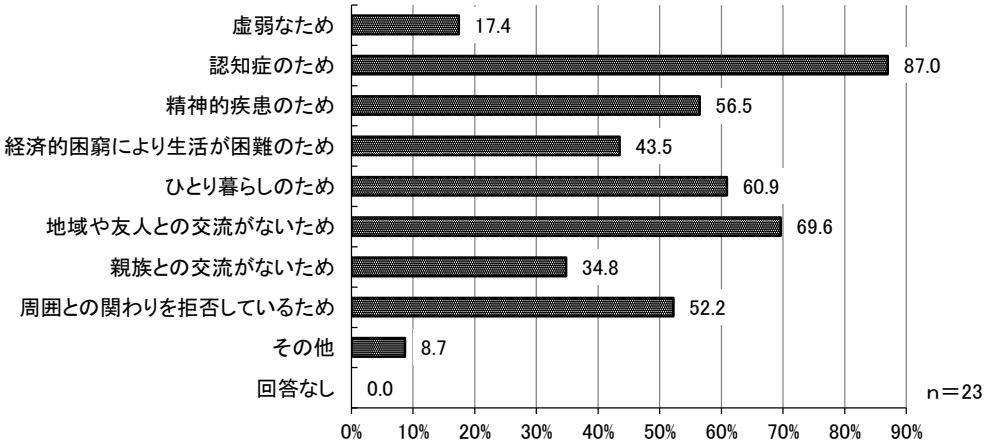


○　「２」と答えた方は問９へお進みください。

問８　それはどんな理由ですか。（複数回答可）

１．虚弱なため　（１７．４）
２．認知症のため　（８７．０）
３．精神的疾患のため　（５６．５）
４．経済的困窮により生活が困難のため（４３．５）
５．ひとり暮らしのため　（６０．９）
６．地域や友人との交流がないため　（６９．６）
７．親族との交流がないため　（３４．８）
８．周囲との関わりを拒否しているため（５２．２）
９．その他　（　８．７）
※回答なし　（　０．０）

図２０　Ⅱ問８　必要な理由　（複数回答）



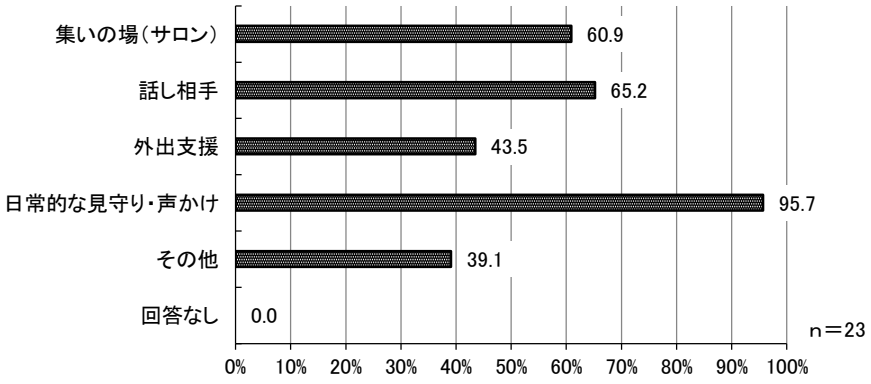
○「その他」の主な内容

・本人が不安や孤独を感じているが、サービス利用がないケース

問９　見守りの必要な人を公的なサービス以外で援助するとしたら、どんな活動が必要だと思いますか。（複数回答可）

１．集いの場（サロン）　　（６０．９）
２．話し相手　　（６５．２）
３．外出支援　　（４３．５）
４．日常的な見守り・声かけ（９５．７）
５．その他　　（３９．１）
※回答なし　　（　０．０）

図２１　Ⅱ問９　公的サービス以外で必要な活動　（複数回答）



○「その他」の主な内容

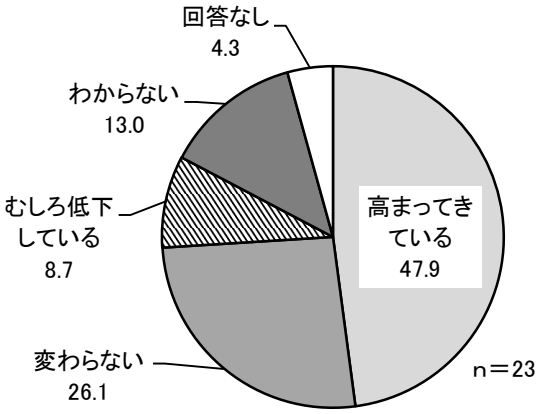
・通院介助
・趣味活動・散歩の外出支援
・緊急時の鍵の開錠
・安否確認
・身元保証
・サロン以外の地域行事

Ⅲ　困り事への対応について

問１　地域の困り事を地域住民の課題として、住民同士が協力して問題解決する力は、ここ数年で高まってきていると思いますか。

１．高まってきている　（４７．９）
２．変わらない　（２６．１）
３．むしろ低下している（　８．７）
４．わからない　（１３．０）
※回答なし　（　４．３）

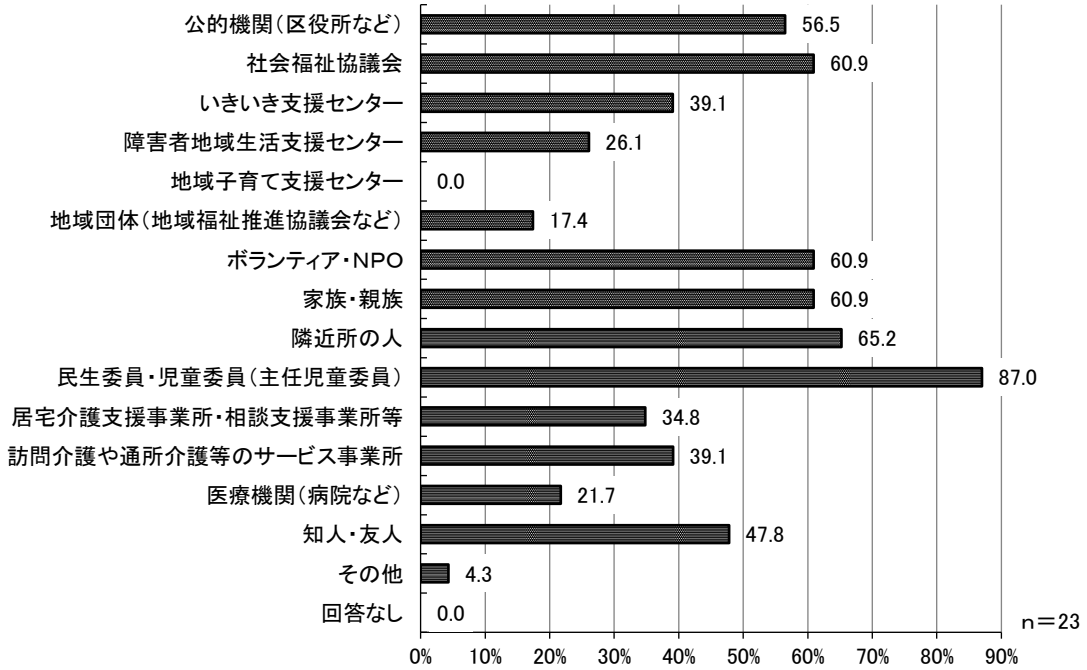
図２２　Ⅲ問１　困り事の問題解決力の向上心



問２　既存の公的制度やサービスでは対応できない援助を求められた場合の対応について、誰もしくはどういう団体に期待しましたか。（複数回答可）

１．公的機関（区役所など）　（５６．５）
２．社会福祉協議会　（６０．９）
３．いきいき支援センター　（３９．１）
４．障害者地域生活支援センター　（２６．１）
５．地域子育て支援センター　（　０．０）
６．地域団体（地域福祉推進協議会など）　（１７．４）
７．ボランティア・ＮＰＯ　（６０．９）
８．家族・親族　（６０．９）
９．隣近所の人　（６５．２）
１０．民生委員・児童委員（主任児童委員）　（８７．０）
１１．居宅介護支援事業所・相談支援事業所等（３４．８）
１２．訪問介護や通所介護等のサービス事業所（３９．１）
１３．医療機関（病院など）　（２１．７）
１４．知人・友人　（４７．８）
１５．その他　（　４．３）
※回答なし　（　０．０）

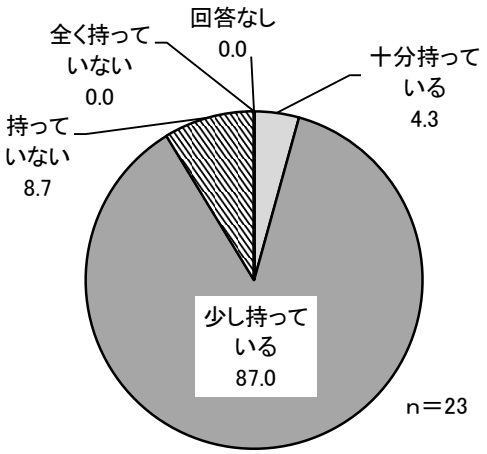
図２３　Ⅲ問２　対応不可能な際の期待団体（者）　（複数回答）



問３　既存の公的制度やサービスでは対応できない援助を求められた場合、対応できる地域団体やボランティア・ＮＰＯなど必要な機関の十分な情報をあなたは持っていますか。

１．十分持っている　（　４．３）
２．少し持っている　（８７．０）
３．持っていない　　（　８．７）
４．全く持っていない（　０．０）
※回答なし　　（　０．０）

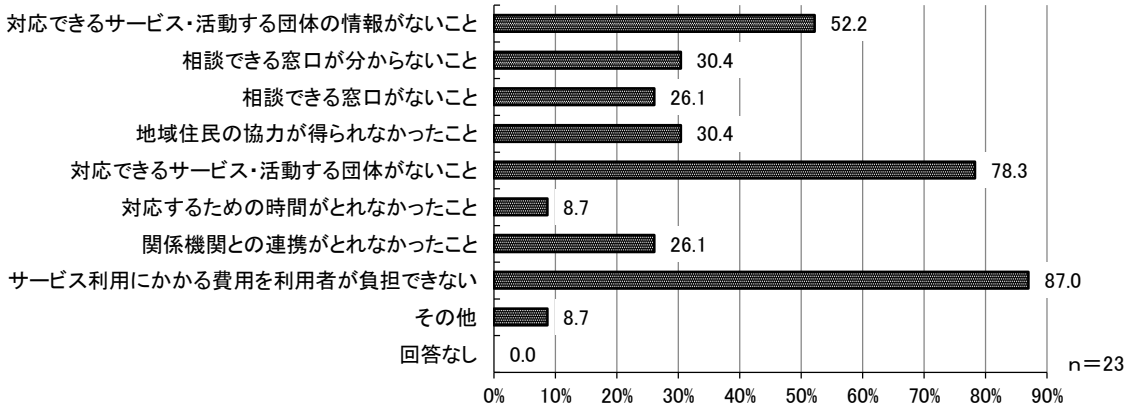
図２４　Ⅲ問３　対応不可能な際の機関の情報把握



問４　既存の公的制度やサービスでは対応できない援助を求められ対応できなかった場合、その原因は何だと思いますか。（複数回答可）

１．対応できるサービス・活動する団体の情報がないこと（５２．２）
２．相談できる窓口が分からないこと（３０．４）
３．相談できる窓口がないこと（２６．１）
４．地域住民の協力が得られなかったこと（３０．４）
５．対応できるサービス・活動する団体がないこと（７８．３）
６．対応するための時間がとれなかったこと（　８．７）
７．関係機関との連携がとれなかったこと（２６．１）
８．サービス利用にかかる費用を利用者が負担できない（８７．０）
９．その他（　８．７）
※回答なし（　０．０）

図２５　③問４対応不可能な場合の原因　（複数回答）

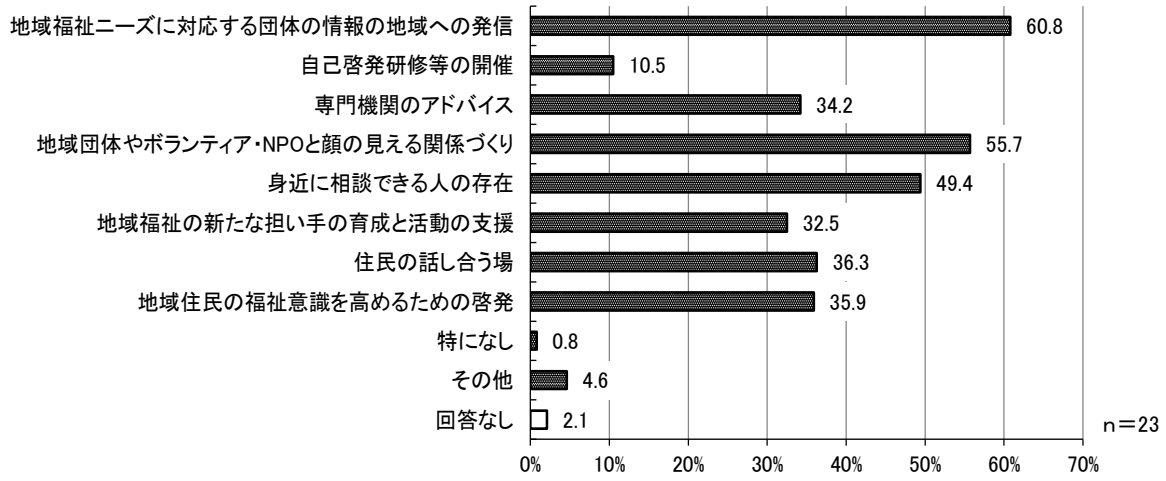


○「その他」の主な内容
・介護保険への過度の期待
・本人や家族の拒否

問５　地域の困り事を地域住民の課題として、住民同士が協力して問題解決する力を高めるためには、何が必要だと思いますか。（複数回答可）

１．地域福祉ニーズに対応する団体の情報の地域への発信（６０．８）
２．自己啓発研修等の開催（１０．５）
３．専門機関のアドバイス（３４．２）
４．地域団体やボランティア・ＮＰＯと顔の見える関係づくり（５５．７）
５．身近に相談できる人の存在（４９．４）
６．地域福祉の新たな担い手の育成と活動の支援（３２．５）
７．住民の話し合う場（３６．３）
８．地域住民の福祉意識を高めるための啓発（３５．９）
９．特になし（　０．８）
１０．その他（　４．６）
※回答なし（　２．１）

図２６　③問５　問題解決力の向上の必要なこと　（複数回答）



○「その他」の主な内容

・協力しやすい環境の整備
・助け合いの意識を高める
・住民が意見を出し合う場
・ワンストップ総合相談窓口
・有償の活動